

# 2008

## Interim

# AMI Report



株主・投資家の皆様へ

株式会社アドバンスト・メディア 第11期中間報告書

2007年4月1日から2007年9月30日

### 株主メモ

|                    |   |   |
|--------------------|---|---|
| 事業年度               | 4月1日～翌年3月31日  |   |
| 定時株主総会             | 毎年6月  |   |
| 基準日                | 定時株主総会の議決権  | 3月31日   |
|                    | 期末配当  | 3月31日   |
|                    | 中間配当  | 9月30日   |
| 株式の名義書換<br>株主名簿管理人 | 東京都港区芝三丁目33番1号<br>中央三井信託銀行株式会社  |   |
| 同事務取扱場所            | 東京都港区芝三丁目33番1号<br>中央三井信託銀行株式会社 本店   |   |
|                    | 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>証券代行事務センター（〒168-0063）<br>中央三井信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）  |   |
| 同取次所               | 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店<br>日本証券代行株式会社 本店および全国各支店   |   |
| お知らせ               | 住所変更、名義書換請求および配当金振込指定<br>に必要な各用紙のご請求は、株主名簿管理人中<br>央三井信託銀行の下記フリーダイヤルまたはホ<br>ームページをご利用ください。   |   |
|                    | ●フリーダイヤル  | 0120-87-2031<br>(24時間受付：自動音声案内)   |
|                    | ●ホームページ   | <a href="http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html">http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html</a> |
| 公告方法               | 電子公告により、当社ホームページ<br>( <a href="http://www.advanced-media.co.jp/ir/">http://www.advanced-media.co.jp/ir/</a> ) に掲載<br>いたします。なお、事故その他やむを得ない事<br>由によって電子公告による公告をすることがで<br>きない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 |   |

株主様向け  
アンケート

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、  
アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 3773

Yahoo!、MSN、exciteのサイト  
内にある検索窓に、「いいかぶ」と  
4文字入れて検索してください。

**空メールによりURL自動返信**  
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

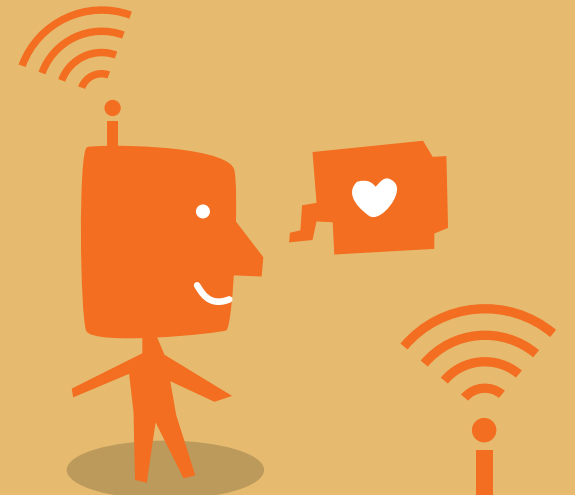
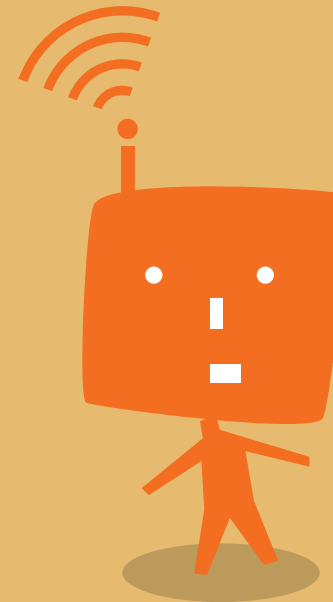
**携帯電話からもアクセスできます**  
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使い  
の方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に  
到着してから約2ヶ月間です。 **ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を差しさせていただきます**

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」  
サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細  
<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用さ  
せていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ **TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00~17:30)**  
「e-株主リサーチ事務局」 **MAIL: info@e-kabunushi.com**



## Mobile Communication AmiVoice



## HCI=夢のコミュニケーションはすでに存在しています。 まずはモバイルの世界から。

当社は、音声認識技術AmiVoiceで「しゃべりが見える」(口語体の自然な発話をテキスト化して目に見えるようにする)ことによる新たな価値の創造を提案・実現します。ビジネスや日々の生活に密着した実用的な音声認識ソリューションを提供し、「いつでも、どこでも、だれでも」がHCI (Human Communication Integration) の恩恵を享受できる真のIT革命の実現を目指します。今年から来年にかけて、携帯電話を中心とした一般向け商品で当社の音声認識技術を体感していただけるようになります。

## AmiVoice

AmiVoiceは、ユーザの声の事前登録や事前トレーニングが不要の世界トップレベルの音声認識技術です。高い認識率、速い認識処理、発話スピードやイントネーション・アクセントへのフレキシブルな対応、耐雑音性など、業界随一の技術特性を有し、あくまで実用的にビジネスや日々の生活に密着した多種多様なサービスに反映できます。



# HCI

Human Communication Integration

HCIとは、人間と機械の新しいコミュニケーションの形で、人間と機械のコミュニケーションの統合によって人間が「便利なもの」「役に立つもの」「ありがたいもの」「なくては困るもの」を享受する仕組みを表す概念です。相手を機械と意識せずに、人間同士と同じように会話やしぐさなどの自然な形で機械に接し、その高度なサービスを受け取るHCIは、一昔前まではSFの世界でした。現在当社が進めている音声認識技術によるサービスは、このHCIを実現するための一つの具体的な提案です。

AmiVoice

便利さ・ありがたさ  
を享受できる  
仕組みを提供

HCIを実現

## To Our Shareholders | 株主・投資家の皆様へ

### 実績づくりからマスマーケットへ 音声認識技術の普及がいよいよ本格化します。

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、中間期および通期業績予想の大幅な下方修正を行い、株主の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしました。深くお詫び申し上げます。

この下方修正には主に2つの要因があります。1つは今期からスタートさせた4事業部体制によるソリューション営業の強化が十分に機能せず、また販売力が分散したことによりパッケージ商品の販売が振るわず、売上目標の達成が見込めなくなったことです。もう1つはソフトウェアの償却負担やソリューション案件にシフトしたことによる原価率の悪化、販売管理費などの固定費高といった高コスト構造改善の遅れです。さらに突発的な損失発生も加わり、業績予想を修正いたしました。

この業績修正の責任は全て私にあり、誠に申し訳ないと思っております。今一度チャンスをいただき、事業を成長ステージに乗せることで責任を果たしたいと切望しております。と申しますのも、成長のポイントは全ての企業・一般ユーザがお客様になっていただけるような商品創りとその採用実績づくりであります。ようやく目途がついてまいりました。例えば、議事録作成のビジネスは地方自治体から一般企業への導入実績が出てきた事に加え、携帯電話への



代表取締役社長  
鈴木 清幸

当社音声技術の採用をきっかけとしてマスマーケットを対象としたサービスも始まろうとしています。巨大なモバイル市場に、音声操作や音声による情報検索、音声の文字記録など、これまでになかった付加価値を提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の可能性を信じていただき、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 鈴木清幸

## 01

**多くのリソースが非効率に働き  
その結果、販売力が低迷**

4事業部それぞれがソリューション製品とパッケージ製品を販売できる体制にした結果、ソリューション販売にリソースが集中し、パッケージ販売が伸び悩みました。また、代理店網整備は各事業部毎に行っていたり開発要員も各事業部毎に重複する等、リソース活用が非効率的であり、結果として販売の低迷を招きました。



**製品販売部門とソリューション部門  
新体制で営業効率を向上**

多くのリソースをパッケージ販売部門に配分し、ソリューション販売は少数のスペシャリストで行い、堅実な売上コアを確立します。開発陣の重複の排除、売上のスケールアップ、クローニング効率の向上、販売チャネルの再構築、ソリューション販売事業の成果物をパッケージ製品化するなど、売上増大と利益率改善を目指します。

- パッケージ販売部門**
  - 医療 Ex
  - 教育 CALL
  - 議事録 Rewriter
- ソリューション販売部門**
  - 金融・製造
  - モバイル・エンタメ
  - 認証

## 02

**業績修正を招いた  
売上不振と構造的な高コスト体質**

ソリューション案件に傾倒したことにより、短期的売上が見込めるパッケージ販売が縮小しました。また、大型案件に特化した結果、ソリューション販売において営業件数は増加したものの、受注に至りませんでした。加えて、ソフトウェア償却費、各部門に開発要員が重複した人件費などの固定費負担が重くのしかかる構造的な赤字体質となり、その改善が遅れていました。

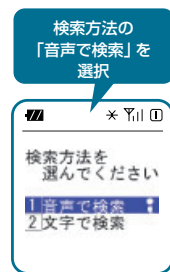


**損益分岐点を改善し  
売上急増に頼らず収益を向上**

収益に寄与する見込みのないソフトウェア資産の臨時償却による償却負担を軽減、パッケージ製品の販売強化、人材評価の徹底と外注の見直しによる総人件費の軽減、選択と集中による研究開発費のさらなる軽減、オフィス移転などによる販売管理費の軽減などで、高コスト構造を改善します。

### Topics

しゃべるだけで目的地を簡単検索！  
NTTドコモ  
『らくらくホンⅣ』に  
AmiVoice搭載！



当社の音声認識技術AmiVoiceが、NTTドコモが販売する携帯電話「らくらくホンⅣ」に採用されました。携帯電話に向かって目的地などを話せば、経路や所要時間などが表示されます。らくらくホンシリーズは累計販売台数1,000万台を超える大ヒット商品です。

### Topics

消費者向けPCソフト  
「AmiVoice  
Es2008」発売！  
『AmiVoice  
Es2008』発売!!



AmiVoiceの一般消費者向けPCソフトを発売します。辞書と言語モデルを購入者向けにチューニングするサービス（有料）も提供します。

**当社社長がWEOYで表彰**  
5月31日にモナコ公国で開催された国際的な起業家表彰制度ワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2007（WEOY2007）に、社長の鈴木清幸が日本代表として出席し、起業家としての貢献に対して表彰されました。

### 経営成績に関する分析

#### （当中間期の経営成績）

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資は増加傾向にあり、景気は緩やかな拡大を継続しています。しかしながら、一方では原油をはじめとする原材料価格の高騰やサブプライム問題等、先行きに関して不透明な要因も散見されました。

IT業界全般におきましても、企業収益の改善を背景に民間を中心とした情報化投資は順調に推移しているものの、受注獲得競争など依然厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは市場環境に柔軟に対応するための事業再編を推進し、事業計画達成に向けた基盤強化を進めてまいりました。

音声事業においては、製販一体の組織体制でより顧客満足度の高い製品・サービスの提供を目指しましたが、受注金額拡大のため大型ソリューション案件に取り組みが集中した結果、営業件数は着実に増加しているものの受注に至りませんでした。また一方、既存顧客の深耕や代理店網などのチャネルの開拓が遅れ、短期的売上が見込める既存ソフトウェア製品販売が伸び悩み、当初売上目標に到達いたしませんでした。テレマーケティング事業においては、需要一巡による回線販売の不振と新規事業の立ち上がりの遅れから、売上

が当初目標に到達いたしませんでした。

損益面におきましては、音声事業においてソリューション販売に注力した結果、開発工数やハードウェア仕入れの増加などにより、利益率が悪化しました。また、取引会社の業務停止命令による貸倒引当金繰入計上といった突発的事項に加え、開発当初の販売計画に達する見込みの低い販売用ソフトウェアおよび期待通りの収益改善に寄与しない社内用ソフトウェア資産などの減損処理を行いました。また、子会社エムシーツ（株）においては業績不振による株式価値再評価の結果、のれんの減損を計上することいたしました。この結果、当中間連結会計期間の業績におきまして売上高は1,253百万円（前年同期比20.8%減）、営業損失は906百万円（前年同期は営業損失551百万円）、経常損失は863百万円（前年同期は経常損失558百万円）、中間純損失は2,472百万円（前年同期は中間純損失627百万円）となりました。

### 財政状態に関する分析

#### （資産、負債、純資産およびキャッシュ・フローの状況に関する分析）

当中間連結会計期間末の資産につきましては、前連結中間会計期間末に比べて流動資産が1,131百万円、固定資産が2,258百万円減少しております。流動資産の主な減少要因としては現預金の減少

が588百万円、短期貸付金の回収による減少が300百万円となっております。また、固定資産の主な減少要因としては当中間会計期間において連結子会社エムシーツ（株）の株式について減損処理を行ったことにより、通常ののれん償却に加えのれん減損損失を計上したことによる減少が1,102百万円、販売目的ソフトウェアの臨時償却および自社利用目的ソフトウェアの減損処理を行ったことによる減少が609百万円となっております。

負債につきましては、前連結中間会計期間末に比べて333百万円減少しております。主な減少要因としては借入金の返済による減少が98百万円となっております。

純資産につきましては、中間純損失2,472百万円の計上もあり前連結中間会計期間末に比べて3,056百万円減少しております。

#### 当中間連結会計期間のキャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、ソフトウェアの臨時償却および減損損失の計上、のれんの減損損失の計上などの要因により一部相殺されたものの、税金等調整前中間純損失を2,470百万円計上したことなどにより、前中間連結会計期間末に比べ588百万円減少し、当中間連結会計期間末には1,298百万円となりました。当中間連結会計期間における各キ

ャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

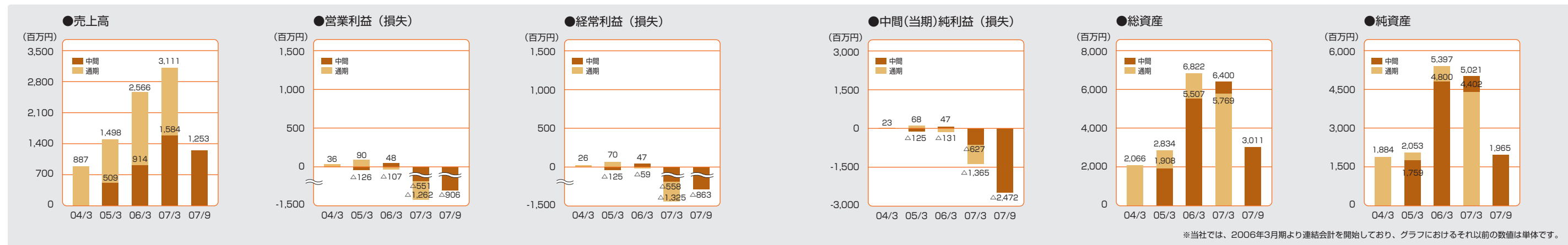
営業活動のキャッシュ・フローでは、前中間連結会計期間に166百万円の支出となったのに対し、当中間連結会計期間は444百万円の支出となりました。これは税金等調整前中間純損失2,470百万円計上、売上債権の減少233百万円、ソフトウェアの臨時償却および減損損失の計上、のれんの減損損失の計上等の要因によるものであります。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動のキャッシュ・フローでは、前中間連結会計期間に1,176百万円の支出となったのに対し、当中間連結会計期間は64百万円の収入となりました。これは無形固定資産の取得による支出が前中間連結会計期間と比べて322百万円減少したこと、また投資有価証券の売却による収入が300百万円得られたことなどが主な要因であります。

#### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動のキャッシュ・フローでは、前中間連結会計期間に322百万円の収入となったのに対し、当中間連結会計期間は60百万円の支出となりました。これは借入金の返済による支出が借入による収入を88百万円上回ったことなどが主な要因であります。





# Consolidated Financial Statements | 連結財務諸表

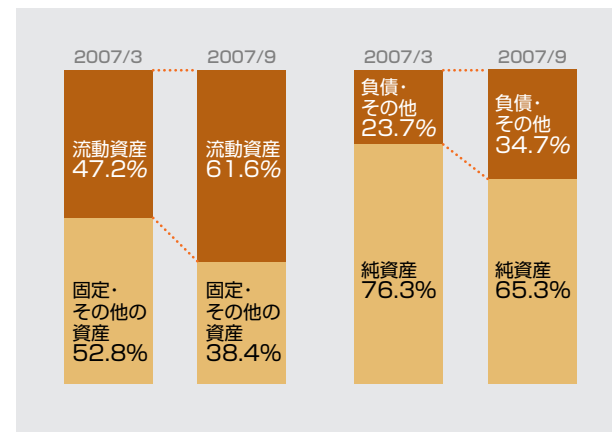
## 中間連結貸借対照表 (要旨)

| (単位：千円)      | 当中間期<br>2007年9月30日現在 | 前期中<br>2007年3月31日現在 |
|--------------|----------------------|---------------------|
| <b>資産の部</b>  |                      |                     |
| ① 流動資産       | 1,853,873            | 2,723,071           |
| ② 固定資産       | 1,157,606            | 3,046,835           |
| 有形固定資産       | 76,121               | 79,506              |
| 無形固定資産       | 743,654              | 2,327,281           |
| 投資その他の資産     | 337,830              | 640,047             |
| 資産合計         | 3,011,480            | 5,769,907           |
| <b>負債の部</b>  |                      |                     |
| 流動負債         | 1,016,817            | 1,195,035           |
| 固定負債         | 29,473               | 171,992             |
| 負債合計         | 1,046,290            | 1,366,958           |
| <b>純資産の部</b> |                      |                     |
| 株主資本         | 1,886,893            | 4,331,741           |
| 資本金          | 3,525,625            | 3,511,625           |
| 資本剰余金        | 2,517,759            | 2,503,759           |
| 利益剰余金        | △4,156,490           | △1,683,642          |
| 評価・換算差額等     | 21                   | △19,326             |
| 少数株主持分       | 78,274               | 90,533              |
| 純資産合計        | 1,965,189            | 4,402,949           |
| 負債及び純資産合計    | 3,011,480            | 5,769,907           |

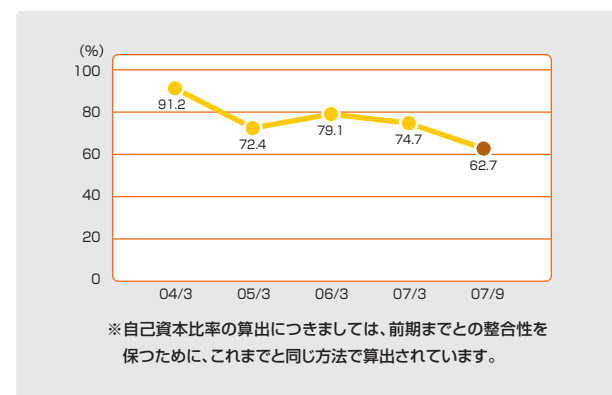
### Point ① 流動資産

現預金の減少(588百万円)、取引関連先の売掛債権に対する貸倒引当金等の計上により、前年同期比1,131百万円減少しました。

## 中間連結貸借対照表



## 自己資本比率



### Point ② 固定資産

連結子会社エムシーソー(株)株式評価損、ソフトウェア資産の臨時償却計上等で、前年同期比2,258百万円減少しました。

## 中間連結損益計算書 (要旨)

| (単位：千円)      | 当中間期<br>自 2007年4月1日<br>至 2007年9月30日 | 前中間期<br>自 2006年4月1日<br>至 2006年9月30日 |
|--------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高          | 1,253,904                           | 1,584,133                           |
| 売上原価         | 917,045                             | 961,629                             |
| 売上総利益        | 336,859                             | 622,504                             |
| 販売費及び一般管理費   | 1,243,839                           | 1,174,461                           |
| ③ 営業損失       | 906,980                             | 551,956                             |
| 営業外収益        | 63,244                              | 15,546                              |
| 営業外費用        | 19,791                              | 21,890                              |
| 経常損失         | 863,527                             | 558,300                             |
| 特別利益         | -                                   | 10,394                              |
| ③ 特別損失       | 1,606,586                           | 74                                  |
| 税金等調整前中間純損失  | 2,470,114                           | 547,980                             |
| 法人税、住民税及び事業税 | 22,173                              | 56,454                              |
| 法人税等調整額      | △7,180                              | 37,184                              |
| 少数株主損失       | 12,259                              | 14,513                              |
| 中間純損失        | 2,472,848                           | 627,106                             |

## 中間連結株主資本等変動計算書 (要旨) (自 2007年4月1日 至 2007年9月30日)

| (単位：千円)                     | 株主資本      |           |            |            | 評価・換算差額等     |          |            | 少数株主持分  | 純資産合計      |
|-----------------------------|-----------|-----------|------------|------------|--------------|----------|------------|---------|------------|
|                             | 資本金       | 資本剰余金     | 利益剰余金      | 株主資本合計     | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 評価・換算差額等合計 |         |            |
| 2007年3月31日残高                | 3,511,625 | 2,503,759 | △1,683,642 | 4,331,741  | △11,897      | △7,429   | △19,326    | 90,533  | 4,402,949  |
| 中間連結会計期間中の変動額               |           |           |            |            |              |          |            |         |            |
| 新株の発行                       | 14,000    | 14,000    | -          | 28,000     | -            | -        | -          | -       | 28,000     |
| 中間純損失(△)                    | -         | -         | △2,472,848 | △2,472,848 | -            | -        | -          | -       | △2,472,848 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | -         | -         | -          | -          | 11,897       | 7,450    | 19,348     | △12,259 | 7,088      |
| 中間連結会計期間中の変動額合計             | 14,000    | 14,000    | △2,472,848 | △2,444,848 | 11,897       | 7,450    | 19,348     | △12,259 | △2,437,759 |
| 2007年9月30日残高                | 3,525,625 | 2,517,759 | △4,156,490 | 1,886,893  | -            | 21       | 21         | 78,274  | 1,965,189  |

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

| (単位：千円)              | 当中間期<br>自 2007年4月1日<br>至 2007年9月30日 | 前中間期<br>自 2006年4月1日<br>至 2006年9月30日 |
|----------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | △444,376                            | △166,421                            |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | 64,861                              | △1,176,839                          |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △60,338                             | 322,834                             |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 13,792                              | 8,723                               |
| 現金及び現金同等物の増減額        | △426,061                            | △1,011,703                          |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 1,724,942                           | 2,898,756                           |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | -                                   | -                                   |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高     | 1,298,880                           | 1,887,053                           |

### Point ③

#### 営業損失・特別損失

販売計画達成見込みの低い販売用ソフトウェアおよび自社利用のソフトウェアの臨時償却、連結子会社エムシーソー(株)株式の再評価によるのれん減損等を計上。

営業損失は取引先業務停止命令による貸倒引当金繰入により損失が拡大。

# Non-Consolidated Financial Statements

単体財務諸表

## 中間貸借対照表（要旨）

| (単位：千円)      | 当中間期         | 前 期          |
|--------------|--------------|--------------|
|              | 2007年9月30日現在 | 2007年3月31日現在 |
| <b>資産の部</b>  |              |              |
| 流動資産         | 1,267,006    | 2,297,905    |
| 固定資産         | 1,573,227    | 3,154,641    |
| 有形固定資産       | 70,541       | 72,908       |
| 無形固定資産       | 431,623      | 1,181,079    |
| 投資その他の資産     | 1,071,063    | 1,900,653    |
| 資産合計         | 2,840,233    | 5,452,546    |
| <b>負債の部</b>  |              |              |
| 流動負債         | 780,582      | 868,800      |
| 固定負債         | —            | 70,854       |
| 負債合計         | 780,582      | 939,654      |
| <b>純資産の部</b> |              |              |
| 株主資本         | 2,059,651    | 4,512,892    |
| 資本金          | 3,525,625    | 3,511,625    |
| 資本剰余金        | 1,992,325    | 1,978,325    |
| 利益剰余金        | △3,458,299   | △977,057     |
| 純資産合計        | 2,059,651    | 4,512,892    |
| 負債及び純資産合計    | 2,840,233    | 5,452,546    |

## 中間損益計算書（要旨）

| (単位：千円)      | 当中間期                        | 前中間期                        |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|
|              | 自 2007年4月1日<br>至 2007年9月30日 | 自 2006年4月1日<br>至 2006年9月30日 |
| 売上高          | 605,067                     | 720,348                     |
| 売上原価         | 478,881                     | 472,466                     |
| 売上総利益        | 126,186                     | 247,881                     |
| 販売費及び一般管理費   | 878,467                     | 708,545                     |
| 営業損失         | 752,281                     | 460,663                     |
| 営業外収益        | 15,532                      | 18,743                      |
| 営業外費用        | 3,344                       | 2,463                       |
| 経常損失         | 740,092                     | 444,384                     |
| 特別利益         | —                           | 2,869                       |
| 特別損失         | 1,738,967                   | —                           |
| 税引前中間純損失     | 2,479,060                   | 441,514                     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,181                       | 3,468                       |
| 中間純損失        | 2,481,241                   | 444,982                     |

## 中間株主資本等変動計算書（要旨）（自 2007年4月1日 至 2007年9月30日）

| (単位：千円)       | 株主資本      |           |             |                     |             |            | 純資産合計      |
|---------------|-----------|-----------|-------------|---------------------|-------------|------------|------------|
|               | 資本金       | 資本剰余金     |             | 利益剰余金               |             | 株主資本合計     |            |
|               |           | 資本準備金     | 資本剰余金<br>合計 | その他利益剰余金<br>繰越利益剰余金 | 利益剰余金<br>合計 |            |            |
| 2007年3月31日残高  | 3,511,625 | 1,978,325 | 1,978,325   | △977,057            | △977,057    | 4,512,892  | 4,512,892  |
| 中間会計期間中の変動額   |           |           |             |                     |             |            |            |
| 新株の発行         | 14,000    | 14,000    | 14,000      | —                   | —           | 28,000     | 28,000     |
| 中間純損失 (△)     | —         | —         | —           | △2,481,241          | △2,481,241  | △2,481,241 | △2,481,241 |
| 中間会計期間中の変動額合計 | 14,000    | 14,000    | 14,000      | △2,481,241          | △2,481,241  | △2,453,241 | △2,453,241 |
| 2007年9月30日残高  | 3,525,625 | 1,992,325 | 1,992,325   | △3,458,299          | △3,458,299  | 2,059,651  | 2,059,651  |

# Corporate Data

会社概要 (2007年10月30日現在)

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 会 社 名                    | 株式会社アドバンスト・メディア   |
| 設 立                      | 1997年12月  |
| 資 本 金                    | 40億6,940万円  |
| 主 要 株 主                  | 鈴木 清幸、トヨタ自動車株式会社、他  |
| 取 引 銀 行                  | 三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、他  |
| 所 在 地                    | 本社 〒170-6048<br>東京都豊島区東池袋三丁目1番1号<br>サンシャイン60 48F<br>Tel:03-5958-1031 (代表)<br>Fax:03-5958-1032 |
| 子 会 社                    | 株式会社ボイスドメインサービス<br>エムシーツー株式会社<br>株式会社ボイスキャピタル・ソリューション   |
| 業 務 提 携 先<br>(持分法適用関連会社) | Multimodal Technologies, Inc. (米国)  |

事業内容

- 「AmiVoice®」を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューションサポート事業」
- 「ソリューションサポート事業」で掘り起こされた市場のニーズに適合するパッケージ商品を、ライセンスとして提供する「ライセンス事業」
- 当社が「AmiVoice®」を使い、企業内のユーザや一般消費者へサービス提供を行う「サービス事業」

| 役 員 | 代表取締役社長 | 鈴木 清幸 | 社外取締役 | 小林 明隆 |
|-----|---------|-------|-------|-------|
|     | 取 締 役   | 藤田 泰彦 | 常勤監査役 | 石川 紘次 |
|     | 取 締 役   | 立松 克己 | 監 査 役 | 平尾 正樹 |
|     | 取 締 役   | 田井 祥雅 | 監 査 役 | 向川 寿人 |
|     | 取 締 役   | 吉田 一也 |       |       |

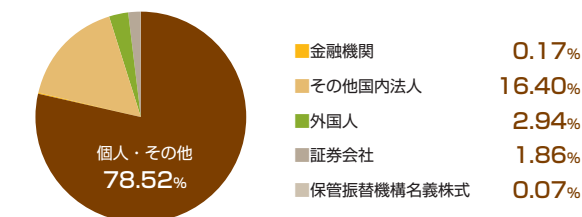
## Shareholder's Information

株式の状況 (2007年9月30日現在)

|          |          |
|----------|----------|
| 発行可能株式総数 | 358,000株 |
| 発行済株式の総数 | 115,812株 |
| 株主数      | 18,629名  |

| 大株主 (上位10名)<br>株 主 名                           | 当社への出資状況 |          |
|--|----------|----------|
|  | 所有株数 (株) | 持株比率 (%) |
| 鈴木 清幸  | 10,500   | 9.06     |
| トヨタ自動車株式会社                                     | 10,000   | 8.63     |
| 富士通株式会社  | 1,500    | 1.29     |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム<br>クライアント アカウンツ イー アイエスジー | 946      | 0.81     |
| 野村證券株式会社                                       | 872      | 0.75     |
| 安齊 哲夫  | 800      | 0.69     |
| 自然応用化学株式会社                                     | 700      | 0.60     |
| 株式会社共立メンテナンス                                   | 666      | 0.57     |
| 新川電機株式会社                                       | 650      | 0.56     |
| 四郎丸 功  | 600      | 0.51     |

## 所有者別分布状況 (株式数比率)



## 所有数別分布状況 (株主数比率)

